

Meiji
GAKUIN
UNIVERSITY



明治学院大学

マスコミ関係各位

2016年10月17日

明治学院大学国際平和研究所 (PRIME) 主催
ドキュメンタリー映画の上映会とトークイベントを開催

『“記憶”と生きる』・『標的の村』・『カタロウガン！ロラたちに正義を！』

11月1日(火)～11月3日(木) 白金キャンパス ※無料・事前申込み不要

明治学院大学国際平和研究所(PRIME)は、11月1日(火)～3日(木)の3日間、ドキュメンタリー映画の上映会を白金キャンパスで開催します。(※11月1日～3日は、大学祭「白金祭」も開催中です。)

今回の上映会では、戦後もつづく元「慰安婦」の苦しみと生き様を描いた『“記憶”と生きる』、米軍基地と隣り合わせにある沖縄県東村高江で何が起きているのかに迫る『標的の村』、従軍慰安婦にされた女性たちが日本政府を相手に謝罪と補償を求め闘い続ける姿を追った『カタロウガン！ロラたちに正義を！』の3本を上映します。上映後には、ゲストを招いたトークイベント等も開催します。

ぜひイベントの取材および告知をご検討ください。どうぞよろしくお願いたします。

明治学院大学国際平和研究所主催 ドキュメンタリー映画上映会&トークイベント

■日時：2016年11月1日(火)～3日(木) 13:00～(開場 12:30)

■場所：明治学院大学白金キャンパス 本館1255教室 (〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37)

■スケジュール：11月1日(火) 13:00～16:45

『“記憶”と生きる』(監督:土井敏邦/147分) & 鄭 榮桓(チョン・ヨンファン)准教授による解説

(映画概要) 元「慰安婦」のハルモニ(おばあさん)たちは、脳裏に深く刻まれ、戦後数十年間、消せない

その“記憶”を背負って生き抜いてきた。…このドキュメンタリー映画は、その“記憶”を、

加害国である日本のジャーナリストの私が、映像として“記録”したものである。(監督:土井敏邦)

11月2日(水) 13:00～16:00

『標的の村』(監督:三上智恵/91分) & 水沢澄江氏による高江現地報告

(映画概要) 日本にある米軍基地の74%が集中する沖縄。「安全保障」という言葉を隠れ蓑に、いままた、

沖縄の人びとの暮らしと自然が、音をたてて崩されていく。沖縄高江で何が起きているのか!

11月3日(祝・木) 13:00～16:00

『カタロウガン！ロラたちに正義を！』(監督:竹見智恵子/69分) & 監督と学生によるトーク

(映画概要) 太平洋戦争の時、「従軍慰安婦」にされたロラ(おばあさん)たち。苦しみ乗り越え沈黙を破り、

日本政府を相手に謝罪と補償を求め闘い続けるその姿を描いたドキュメンタリー。

■申込み：不要、入場無料 ■定員：190名

■主催・お問合せ：明治学院大学国際平和研究所(PRIME) TEL 03-5421-5652 <http://www.meijigakuin.ac.jp/~prime/>

取材のお問い合わせは…明治学院大学 総合企画室広報課 担当:田村・染川

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

Tel:03-5421-5165(直通) Fax:03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp <http://www.meijigakuin.ac.jp>